

編 修 趣 意 書

(教育基本法との対照表)

※受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
28-68	高等学校	国語	現代文B	
※発行者の 番号・略称	※教科書の 記号・番号	※教 科 書 名		
104 数研	現B 333	改訂版 現代文B		

1. 編修の基本方針		
<p>(1) 言葉により培われてきた文化や伝統の価値を知り、たしかな国語力を育成する。</p> <p>(2) 近代以降のさまざまな文章の読解や批評を通して「自己」を確立し、他者とともに生きる力を育成する。</p> <p>(3) 社会に関心を持ち、その発展に役立つ論理的思考力や表現力を育成する。</p>		
2. 対照表		
図書の内容	特に意を用いた点や特色	該当箇所
【第一章】		
評論 (一) ~ (五)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 異言語・異文化でも共通する概念について述べた評論により、我が国と他国の文化双方を尊重し国際社会の平和に寄与する態度が養えるよう意図した (第5号)。 ・ 主体的、能動的に「驚く」ことの重要性を論じた評論により、創造性を培い自主および自律の精神を養うことを意図した (第2号)。 ・ 「生きる意味を育むコミュニティー」の創造について述べた評論を読み、主体的に社会の形成に参画する態度を養うことができるようにした (第3号)。 ・ 事物を抽象的にとらえる利点について述べた評論により、幅広い知識と教養を身につけ真理を探究する態度を養うことができるようにした (第1号)。 ・ 地球環境保全をテーマにした評論により、生命や自然を大切にすることを養えるようにした (第4号)。 	<p>8~12 頁</p> <p>38~45 頁</p> <p>46~52 頁</p> <p>54~61 頁</p> <p>74~79 頁</p>
小説 (一) ~ (四)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「臆病な自尊心」「尊大な羞恥心」を合わせ持ち虎となった登場人物の性情について考察を深める中で、真理を求めて豊かな情操を育むように配慮した (第1号)。 ・ 描かれている出来事に対する登場人物たちの心情理解を通して、自他の敬愛を重んじる精神を育めるように配慮した (第3号)。 ・ 戦地での極限状態を描いた小説を読むことで、戦争の悲惨さを理解し平和について考えることができるようにした (第5号)。 	<p>22~35 頁</p> <p>98~123 頁</p> <p>152~195 頁</p> <p>214~227 頁</p> <p>228~247 頁</p>
詩	<ul style="list-style-type: none"> ・ 詩の鑑賞を通して、個人の価値を尊重し、その能力を伸ばし、創造性を培い、自主および自律の精神を養うことができるようにした (第2号)。 ・ 詩の鑑賞を通して、生命の尊さについて理解し、自他の敬愛を重んじる精神を育み、豊かな情操を養うことができるように配慮した (第1号・第3号・第4号)。 	<p>62~65 頁</p> <p>66~70 頁</p> <p>72~73 頁</p>

短歌と俳句	<ul style="list-style-type: none"> ・ 個人の創造性や自主の精神を養い、豊かな生活を送る力が身につくように配慮した（第2号）。 ・ 自国の文化の特徴について考察できるように配慮した（第5号）。 	142～151 頁
ズームアップ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 教材に関連したテーマの理解を深めたり、読書活動につなげたりできるように工夫し、幅広い知識と教養を身につけられるようにした（第1号）。 	13 頁 21 頁 他
表現編	<ul style="list-style-type: none"> ・ 広告を作成する活動を通して、創造性や自主性を培い、表現することの楽しさや大切さを理解できるようにした（第2号）。 ・ 調査結果をまとめて報告する活動を通して、知識と教養を身につけて、協力を重んずるとともに、公共の精神に基づき社会の発展に寄与する態度が養えるよう配慮した（第1号・第3号）。 ・ 「働く目的」についての小論文を作成する活動を通して、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養うことや、勤労を重んずる態度を養うことができるようにした（第2号・第3号）。 	248～253 頁 254～259 頁 260～262 頁
【第二章】		
評論（一）～ （五）	<ul style="list-style-type: none"> ・ インターネット上の知識命題に頼りすぎず、自分に必要な知を主体的に身につける重要性を論じた評論により、幅広い知識と教養を身につけ、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養うことを意図した（第1号・第3号）。 ・ 自文化を相対化して他文化を理解する重要性を訴える評論を読むことで、我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養えるようにした（第5号）。 ・ 労働の意味を考察する評論を読み、自主・自律の精神を養うとともに、職業と生活との関連を重視し勤労を重んずる態度を養うことができるようにした（第2号）。 ・ 地球環境保全について論じた評論を読み、生命や自然を大切にすることを意図した（第4号）。 	264～270 頁 272～279 頁 335～343 頁 384～398 頁
小説（一）～ （三）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 登場人物の心の動きや人物像を読み取ることで真理を求めて豊かな情操と道徳心を育めるように配慮した（第1号）。 ・ 描かれている出来事を通して、自己存在について認識して自主・自立の精神を養えるように配慮した（第2号）。 ・ 描かれている出来事に対する登場人物たちの心情理解を通して、自他の敬愛を重んじる精神を育めるように配慮した（第3号）。 	280～315 頁 344～349 頁 350～355 頁

3. 上記の記載事項以外に特に意を用いた点や特色

- (1) 教材本文下段では、専門性の高い用語などに脚注を設け、円滑な学習ができるようにした。
- (2) 教材本文下段では、本文内容を理解したり読み味わったりするためのきっかけとなる脚注間を設け、「読むこと」の学習が適切に行えるようにした。
- (3) 教材本文下段左では、語彙を豊かにするため、教材本文中の熟語や慣用句をまとめた。
- (4) 教材末尾では、「学習」「発展」「ことばと表現」の各設問を設け、「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」の指導事項や言語活動を具体的に提示した。
- (5) 巻末資料編には評論読解に役立つテーマ・キーワードの解説をまとめた「評論テーマ×キーワード」を掲載した。

